



平成27年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年3月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ナ・デックス

コード番号 7435 URL <http://www.nadex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 善教

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 渡邊 修

TEL 052-323-2211

四半期報告書提出予定日 平成27年3月16日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年4月期第3四半期の連結業績(平成26年5月1日～平成27年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第3四半期	21,704	38.0	1,666	160.6	1,899	126.3	1,202	83.5
26年4月期第3四半期	15,731	21.8	639	29.4	839	10.0	655	△1.4

(注) 包括利益 27年4月期第3四半期 1,749百万円 (116.5%) 26年4月期第3四半期 807百万円 (12.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第3四半期	129.00	—
26年4月期第3四半期	70.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年4月期第3四半期	22,521	11,654	51.6
26年4月期	19,999	9,989	49.9

(参考) 自己資本 27年4月期第3四半期 11,625百万円 26年4月期 9,974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年4月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年4月期	—	6.00	—	—	—
27年4月期(予想)	—	—	—	10.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

26年4月期

第2四半期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 1円00銭

期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 1円00銭

27年4月期

第2四半期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 1円00銭

期末配当金(予想)の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 5円00銭

3. 平成27年4月期の連結業績予想(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	35.0	2,100	168.5	2,500	160.0	1,400	94.8	150.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年4月期3Q	9,605,800 株	26年4月期	9,605,800 株
27年4月期3Q	287,084 株	26年4月期	286,192 株
27年4月期3Q	9,318,930 株	26年4月期3Q	9,322,525 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成26年12月4日発表の連結業績予想を、平成27年3月9日に修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

平成27年4月期の個別業績予想(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,400	12.0	1,350	153.8	890	78.4	95.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減があったものの、設備投資の増加や雇用環境の改善が進むなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。世界経済につきましても、米国を中心に緩やかな回復基調で推移しておりますが、中国など新興国の減速懸念や地政学的リスクなどにより、先行き不透明な状況であります。

当社グループの主要得意先である自動車関連企業につきましては、消費税率引上げに伴う反動減があったものの、順調な北米販売などを背景に業績は堅調に推移しております。

このような経済環境のもとで当社グループは、得意先の海外生産シフトに対応するべく、メーカー機能、トータルソリューション提案力の強化に努め、グローバルでの均一で高品質な製品・サービスを提供するための体制構築に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は217億4百万円と前年同四半期に比べ59億7千2百万円(38.0%)の増収となり、営業利益は16億6千6百万円と前年同四半期に比べ10億2千6百万円(160.6%)、経常利益は為替差益1億2千9百万円の計上などにより、18億9千9百万円と前年同四半期に比べ10億6千万円(126.3%)、四半期純利益は12億2百万円と前年同四半期に比べ5億4千7百万円(83.5%)のそれぞれ増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、前第3四半期連結会計期間において、WELTRONIC/TECHNITRON, INC. (現NADEX OF AMERICA CORP.)の株式を追加取得したことに伴い、同四半期より報告セグメントに「米国」を追加しておりますが、平成25年12月31日をみなし取得日とし貸借対照表のみを連結しておりますので、前年同期比較については記載しておりません。

(日本)

日本につきましては、自動車関連企業の国内向け設備投資が順調に推移し、電子制御機器の販売も増加したことなどにより、売上高は157億1千4百万円と前年同四半期に比べ12億7千6百万円(8.8%)の増収となり、営業利益は4億2千2百万円と前年同四半期に比べ3千2百万円(8.2%)の増益となりました。

(米国)

米国につきましては、自動車関連企業を中心に自社製品の販売を行ったことなどにより、売上高は37億7千5百万円、営業利益は8億6千7百万円となりました。

(中国)

中国につきましては、工作機械関連企業向けの電子制御機器の販売が順調に推移したことなどにより、売上高は18億4千2百万円と前年同四半期に比べ4億9百万円(28.5%)の増収となり、営業利益は2億2千8百万円と前年同四半期に比べ4千9百万円(27.8%)の増益となりました。

(タイ)

タイにつきましては、新たにNADEX (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めたことなどにより、売上高は16億7百万円と前年同四半期に比べ7億5千5百万円(88.6%)の増収となり、営業利益は売上総利益率の改善などにより1億6千5百万円と前年同四半期に比べ1億1百万円(155.9%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、225億2千1百万円と前連結会計年度末に比べ25億2千2百万円増加いたしました。その主な要因は、流動資産の現金及び預金の増加5億6千8百万円、商品及び製品の増加11億7千3百万円、仕掛品の増加2億1千7百万円および原材料の増加2億4千万円などがあったためであります。

負債は、108億6千7百万円と前連結会計年度末に比べ8億5千8百万円増加いたしました。その主な要因は、流動負債の短期借入金の増加9千1百万円、未払法人税等の増加4億5百万円および賞与引当金の計上による増加1億3百万円などがあったためであります。

純資産は、116億5千4百万円と前連結会計年度末に比べ16億6千4百万円増加いたしました。その主な要因は、株主資本の利益剰余金の増加11億1千8百万円およびその他の包括利益累計額の為替換算調整勘定の増加4億6千9百万円などがあったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月4日に発表いたしました平成27年4月期の連結業績予想につきましては、今回修正を行っております。詳細は、平成27年3月9日付で発表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、第1四半期連結会計期間において、非連結子会社であったNADEX USA CO., LTD. およびNADEX (THAILAND) CO., LTD. は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を従業員の平均残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が20,134千円減少し、利益剰余金が13,067千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,283,611	2,852,475
受取手形及び売掛金	8,159,645	7,973,941
商品及び製品	1,105,161	2,278,601
仕掛品	400,150	617,356
原材料	417,557	658,234
その他	1,524,387	1,873,897
貸倒引当金	△12,564	△14,856
流動資産合計	13,877,950	16,239,648
固定資産		
有形固定資産	3,092,292	3,057,257
無形固定資産		
のれん	641,212	666,253
その他	1,211,992	1,263,723
無形固定資産合計	1,853,205	1,929,977
投資その他の資産	1,176,192	1,294,979
固定資産合計	6,121,690	6,282,214
資産合計	19,999,641	22,521,863

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,207,966	6,907,173
短期借入金	295,971	387,035
1年内返済予定の長期借入金	59,952	58,692
未払法人税等	79,228	484,928
賞与引当金	—	103,658
役員賞与引当金	26,300	24,700
役員退職慰労引当金	—	1,875
受注損失引当金	68,900	—
その他	1,094,027	1,733,463
流動負債合計	8,832,345	9,701,526
固定負債		
長期借入金	210,316	157,923
役員退職慰労引当金	48,430	61,593
退職給付に係る負債	43,753	57,432
資産除去債務	4,633	4,643
その他	870,176	884,547
固定負債合計	1,177,312	1,166,140
負債合計	10,009,658	10,867,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,028,078	1,028,078
資本剰余金	751,301	751,301
利益剰余金	8,213,510	9,331,517
自己株式	△157,716	△158,452
株主資本合計	9,835,172	10,952,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,306	166,691
為替換算調整勘定	62,007	531,214
退職給付に係る調整累計額	△32,020	△24,374
その他の包括利益累計額合計	139,292	673,531
少数株主持分	15,517	28,221
純資産合計	9,989,982	11,654,197
負債純資産合計	19,999,641	22,521,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成27年1月31日)
売上高	15,731,483	21,704,119
売上原価	12,942,951	16,895,632
売上総利益	2,788,531	4,808,486
販売費及び一般管理費	2,149,140	3,142,376
営業利益	639,391	1,666,110
営業外収益		
受取利息	5,796	3,571
受取配当金	8,503	7,606
持分法による投資利益	130,789	60,349
為替差益	40,055	129,245
その他	29,748	46,862
営業外収益合計	214,893	247,635
営業外費用		
支払利息	8,414	10,793
その他	6,579	3,565
営業外費用合計	14,994	14,358
経常利益	839,290	1,899,387
特別利益		
固定資産売却益	614	1,970
特別利益合計	614	1,970
特別損失		
固定資産除売却損	1,641	1,874
投資有価証券評価損	—	668
関係会社株式評価損	6,967	—
特別損失合計	8,609	2,543
税金等調整前四半期純利益	831,295	1,898,814
法人税、住民税及び事業税	152,224	619,883
法人税等調整額	20,017	65,230
法人税等合計	172,241	685,114
少数株主損益調整前四半期純利益	659,053	1,213,700
少数株主利益	4,046	11,587
四半期純利益	655,007	1,202,112

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成27年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	659,053	1,213,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,204	54,525
為替換算調整勘定	69,145	467,114
退職給付に係る調整額	—	7,646
持分法適用会社に対する持分相当額	66,318	6,068
その他の包括利益合計	148,668	535,355
四半期包括利益	807,721	1,749,055
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	803,244	1,736,352
少数株主に係る四半期包括利益	4,477	12,703

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年5月1日至平成26年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	タイ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,632,685	—	1,205,537	847,614	15,685,836	45,646	15,731,483
セグメント間の内部 売上高又は振替高	805,054	—	227,770	4,530	1,037,354	8,634	1,045,989
計	14,437,739	—	1,433,307	852,144	16,723,191	54,280	16,777,472
セグメント利益	390,310	—	178,693	64,841	633,844	2,204	636,049

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、従来、持分法適用関連会社であったWELTRONIC/TECHNITRON, INC. (以下「WTI社」という。)の株式を追加取得したため、同社及び同社の子会社2社を連結の範囲に含めております。これに伴い、当第3四半期連結会計期間より報告セグメントに「米国」を追加しております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「米国」のセグメント資産が3,553,327千円増加しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	633,844
「その他」の区分の利益	2,204
セグメント間取引消去	8,071
のれんの償却額	△4,730
四半期連結損益計算書の営業利益	639,391

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

「2. 報告セグメントごとの資産に関する情報」に記載のとおり、WTI社及び同社の子会社2社を連結の範囲に含めたことに伴い、当第3四半期連結会計期間より報告セグメントに「米国」を追加しております。

なお、平成25年12月31日をみなし取得日としているため、当第3四半期連結累計期間は貸借対照表のみを連結しており、当該取得日までの業績は、持分法による投資損益として計上しております。

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「2. 報告セグメントごとの資産に関する情報」に記載のとおり、当第3四半期連結会計期間よりWTI社及び同社の子会社2社を連結の範囲に含めております。これに伴い、「米国」の区分においてのれんを計上しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては1,547,033千円ですが、当該のれんは取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年5月1日 至 平成27年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	タイ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,702,575	3,710,460	1,720,499	1,529,085	21,662,620	41,498	21,704,119
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,011,839	65,353	121,983	78,345	1,277,522	6,010	1,283,532
計	15,714,415	3,775,814	1,842,482	1,607,430	22,940,143	47,508	22,987,652
セグメント利益	422,315	867,355	228,455	165,922	1,684,049	10,932	1,694,981

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,684,049
「その他」の区分の利益	10,932
セグメント間取引消去	△28,871
四半期連結損益計算書の営業利益	1,666,110